

2024年（令和6年）

第90回・全日本大学総合卓球選手権大会（個人の部）

主将会議

2024年（令和6年）10月28日（月）

13:00～

所沢市民体育館・2階・会議室1

1. 開会の挨拶
2. 配布物の確認
 - ・主将会議資料（本紙）
 - ・プログラム（参加選手数）＋1冊（帯同者用）
3. 競技上の注意
4. 資料の説明
5. 質疑応答・プログラム訂正、等
6. 解散

主将会議 連絡事項

【競技関係】

- ・競技上の注意（プログラム16～17ページ）をよく読み、順守してください。
- ・練習会場、練習時間はプログラム18ページのとおりです。
主にサブアリーナを練習会場としますが、利用可能時間の制限がありますので一部、多目的体育室も併用します。
- ・進行掲示板は使用しません。プログラムに掲載してある組み合わせとタイムテーブルの試合番号を確認し、指定されているコートに入るようにしてください。
- ・タイムテーブルの変更がある場合はマイク放送により連絡をします。
（試合開始時間の変更やコート変更など）。マイク放送にご注意下さい。
- ・選球所は本部席横・1コート側にあります。
選球は2球を選球所で選び、コートで主審にお渡しください。
- ・対戦表は複写式でなく1枚となっています。
試合後の控えはスマホで写真を撮ることで行なってください。
- ・校旗、部旗でルールブックにそぐわないものは主催者側で外す場合があります。
- ・審判長の許可が必要なラケットは事前に審判長に申請下さい。
申請書は関東学生卓球連盟のホームページに掲載されています。
- ・アドバイザーはマッチ前に対戦用紙へサインをされた方しか入れません。
ただし、予定しているアドバイザーが、他の試合のアドバイザーに入っている等で、試合開始時にベンチに入れない場合は、選手による代筆によりアドバイザー名を記入すれば、試合途中でのアドバイザーのベンチ入りを認めます。
- ・審判からの指示によりラケット検査が行われることがあります。指名された選手は指示に従って検査を受けるようにしてください。
（新品のラケット検査機を購入し、対応準備をしています）
- ・各日の第1試合など、一斉スタートが出来る形になっているラウンドは原則一斉スタートを予定しています。早めのコート入りなど、ご協力をお願いします。

【式典関係】

- ・開会式は、10/28（月）14：00より行います。
HP掲載の整列図に従い、1列20人程度で整列願います。

【撮影関係】

- ・全試合、ラボライブ社によるライブ配信を予定しています。
会場内の方はライブ配信に映る可能性がありますのであらかじめご了承ください。
ラボライブ社以外によるライブ配信は禁止します。
- ・報道関係者（一般メディア、卓球専門メディア、大学新聞等）は本部席にて申請し、報道であることがわかるビブス、またはストラップを着用してもらいます。
それ以外の方は、動画、写真とも撮影は禁止とします。（競技フロア、観客席とも）。

・選手が自分のプレーを撮影することは、コート脇からの1台の機器でのみ許可します。

【会場関係】

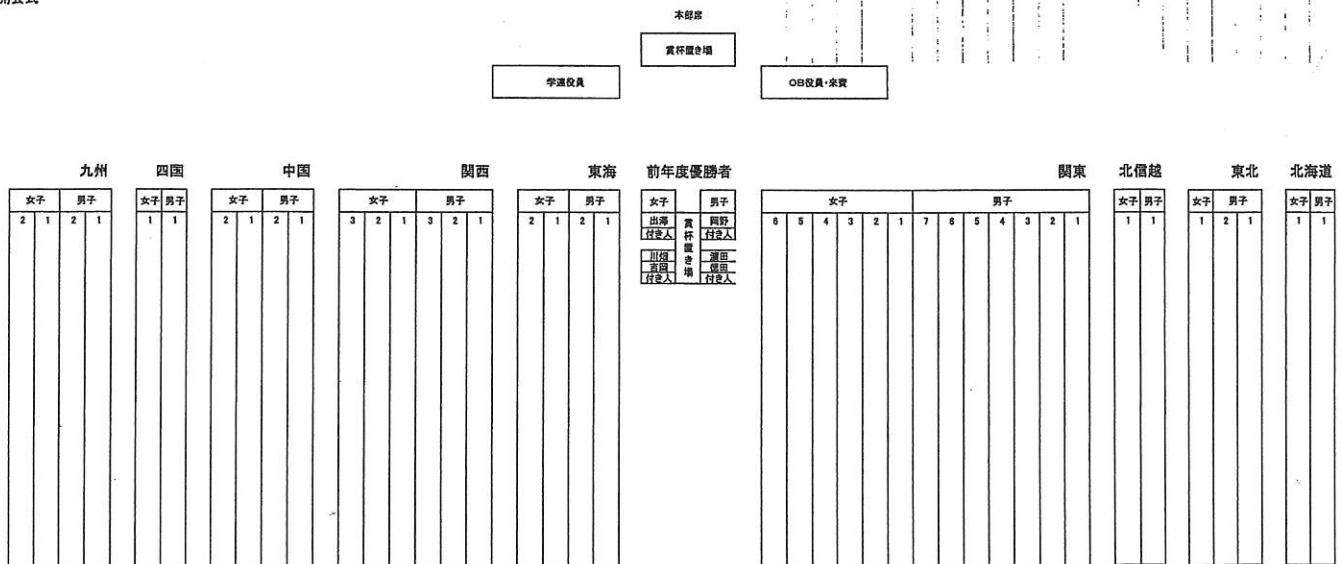
- ・館内は全て土足厳禁です。
- ・フロアに持ち込める飲み物はキャップの付いているものだけです。
- ・大会期間中、日学連登録選手の喫煙は禁止されています。
- ・貴重品は各自で管理して下さい。
- ・会場内の電源コンセントは使用しないようにお願いします。
- ・ゴミ処理は、基本的にはゴミ袋の持参と持ち帰りをお願いしています。
本部側でのゴミ処理も行なえますが、その場合は
「燃えるゴミ」・「燃えないゴミ」・「ペットボトル」・「ビン」・「カン」
の5種類の分別を徹底して下さい。
ゴミ袋は必要に応じて本部席で配布します。
分別後のゴミも本部席へ持参していただければ、本部側で処理します。

【その他】

・シングルス16入りした選手は、新潟全日学選抜への出場確認をしますので、10/30(水)の試合終了後、本部席までお越し下さい。

以上

2024年(令和6年度)・第90回 全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部
開会式



関係者 各位

本連盟主催大会における『写真および動画撮影に対する基本ガイドライン』について

一般社団法人 日本学生卓球連盟
理事長 板垣 賢一

標記について、近年競技者の許可なく『肖像権』が多くの媒体に勝手に使用され、問題となるケースが増加しているため、私達「一般社団法人 日本学生卓球連盟」が主催する競技会において、明確なかたちでガイドラインを示すこととしました。

媒体も多様化しその判断が複雑化しており、今後も検討していかなければなりません。したがって、今回以下にお示しするものは、『所沢全日学』用版と捉えてください。よろしくお願ひいたします。

◎日学連内規 第8条「肖像権規程」

- 1、本連盟登録選手は、自らの肖像権を企業等に許諾することによる商業行為および関連事項を実施することができる。ただし、本行為の取り扱いは、公益財団法人 日本卓球協会基本規程第4章 による
===競技者の権利についてJTТА基本規程のなかで守られる本人の権利。
- 2、本行為および関連事項の実施にあたり、プレーヤー自身の名誉を傷つけたり、卓球競技の健全な普及・発展を妨げたりする事柄は避けなければならない。===競技者を守るため主催者の責任を規程。

===JTТА基本規程第4章競技者=第36条(選手の肖像権)を以下に示す。

- 1、JTТА基本規程第4章競技者=第36条(選手の肖像権)
本協会の主催する競技会に参加する選手の当該競技会に関する肖像、氏名、略歴、似顔絵、アニメ、音声、署名等を使用する権利は、原則として本協会に帰属する。===JTТА基本規程の中で守られる本人の権利。
- 2、選手は、本協会または加盟する団体が自らのために広報・広報宣伝活動を行う場合、原則として無償で協力しなければならない。===主催者の守られる権利。⇒競技者の『肖像権』を守るのは『主催者』であり、具体的な対策は、主催者が講じる必要がある。

以下に、『2024 所沢全日学における写真および動画撮影に対するガイドライン』を示す。

『2024 所沢全日学における写真および動画撮影に対するガイドライン』

一般社団法人 日本学生卓球連盟

- ① 一般社団法人 日本学生卓球連盟(以下 日学連 という)の主催する競技会の会場内において、2階以上のスタンドから競技者の写真および動画を撮影してはならない。一般客の方は競技者に対して、写真・動画の撮影はできません。ましてや、フラッシュ等プレーの妨げや、カメラスタンド(三脚)等、通行の障害となる備品の使用は厳禁とします。
- ② 基本的に報道の方は『報道受付』し、『報道証』を明示し、企業・学校・団体における『責任ある服装』『立ち振る舞い』で行動してください。
- ③ 学校関係者は大学新聞等への自校選手の撮影・掲載は良いが、対戦相手等が明確に被写体の場合、対戦校に許可を取って 撮影・掲載しなければならない。
- ④ 業界紙、放送局、新聞社は、掲載媒体および内容を、日学連(主催者)および、対戦校被写体の代表者に伝えなければならない。
- ⑤ 2024所沢全日学は、(株)Labo Liveと日学連との契約により、大会運営システム協力、および、各試合をライブ配信を依頼しており、これと競合する動画ライブ配信を禁止します。

以上